

平成22事業年度

# 決 算 報 告 書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

国立大学法人東京医科歯科大学

## 平成22事業年度 決算報告書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

国立大学法人東京医科歯科大学

(単位:千円)

| 区 分                 | 予 算 額      | 決 算 額      | 差 額<br>(決算 - 予算) | 備 考   |
|---------------------|------------|------------|------------------|-------|
| 収入                  |            |            |                  |       |
| 運営費交付金              | 16,003,051 | 16,003,051 | -                |       |
| 施設整備費補助金            | 774,000    | 1,163,037  | 389,037          | (注1)  |
| 補助金等収入              | 1,444,331  | 1,699,439  | 255,108          | (注2)  |
| 国立大学財務・経営センター施設費交付金 | 69,000     | 49,000     | △ 20,000         | (注3)  |
| 自己収入                | 28,386,111 | 29,388,232 | 1,002,121        |       |
| 授業料、入学料及び検定料収入      | 1,640,454  | 1,637,271  | △ 3,182          | (注4)  |
| 附属病院収入              | 26,336,089 | 27,122,018 | 785,929          | (注5)  |
| 雑収入                 | 409,568    | 628,942    | 219,374          | (注6)  |
| 産学連携等研究収入及び寄附金収入等   | 3,211,355  | 4,103,019  | 891,664          | (注7)  |
| 引当金取崩               | -          | 128,192    | 128,192          | (注8)  |
| 目的積立金取崩             | 501,621    | 491,358    | △ 10,263         | (注9)  |
| 計                   | 50,389,469 | 53,025,331 | 2,635,862        |       |
| 支出                  |            |            |                  |       |
| 業務費                 | 37,498,693 | 38,796,078 | 1,297,385        |       |
| 教育研究経費              | 10,233,031 | 9,874,358  | △ 358,672        | (注10) |
| 診療経費                | 27,265,662 | 28,921,719 | 1,656,057        | (注11) |
| 一般管理費               | 2,589,330  | 2,178,599  | △ 410,730        | (注12) |
| 施設整備費               | 843,000    | 1,248,037  | 405,037          | (注13) |
| 補助金等                | 1,444,331  | 1,590,765  | 146,434          | (注14) |
| 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等  | 3,211,355  | 3,773,445  | 562,090          | (注15) |
| 長期借入金償還金            | 4,802,760  | 4,802,077  | △ 682            | (注16) |
| 計                   | 50,389,469 | 52,389,003 | 1,999,534        |       |

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、決算額に前年度よりの繰越金を含んでいるため、予算額に比して389,037千円多額となっております。
- (注2) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が255,108千円多額となっております。
- (注3) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、予算額に前年度よりの繰越金が含まれているため、決算額が20,000千円少額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生在籍者数が見込を下回ったため、予算額に比して決算額が3,182千円少額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、患者数の増及び診療単価の増等により、診療収入が増えたため、予算額に比して決算額が785,929千円多額となっております。
- (注6) 雑収入については、消費税還付金、及び財産貸付料等の増収に努めたことにより、予算額に比して決算額が219,374千円多額となっております。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階では予定していなかった国等からの受託研究並びに寄附金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が891,664千円多額となっております。
- (注8) 退職手当及び賞与の支払いに伴い、相当分について引当金を取り崩したことにより、128,192千円を計上しております。
- (注9) 目的積立金取崩については、予算段階で予定していた繰越金を使用しなかったため、決算額が10,263千円少額となっております。
- (注10) 教育研究経費については、退職手当の支給額が見込を下回ったこと、及び目的別業務区分の見直しに伴い、附属病院診療に関わる人件費相当額を診療経費で整理したため、予算額に比して決算額が358,672千円少額となっております。
- (注11) 診療経費については、医薬品費、医療材料費等の増、及び(注10)の業務区分の見直しに伴う附属病院診療に関わる人件費相当額の増等により、予算額に比して決算額が1,656,057千円多額となっております。
- (注12) 一般管理費については、人件費支出が予算段階での計画額を下回ったこと、及び経費の節減に努めたため、予算額に比して決算額が410,730千円少額となっております。
- (注13) (注1)に示した理由により、予算額に比して決算額が405,037千円多額となっております。
- (注14) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が146,434千円多額となっております。
- (注15) (注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が562,090千円多額となっております。
- (注16) 長期借入金償還金については、予算段階で予定されていた借入金返済利率が変更となったことにより、予算額に比して決算額が682千円少額となっております。